

清流

高岡市立高陵中学校
第2学年だより
第5号
令和6年8月27日

「きっとできる」

校長 ^{かきの}柿埜 ^{てつお}哲男

1学期の終わりに私にとって運命的な出来事がありました。学校に届いた高陵小学校のPTA広報誌を読み進めていたところ、「昔の学校行事〈運動会編〉」と題したページのだ真ん中に、二人三脚をする元気な児童の姿がありました。目を凝らすと何と、47年前の私の姿です。思わず二度見をして本当に私かどうかを確認しました。高陵小学校に私と知った上で担当の方が選ばれたのか確認しましたが、偶然に選ばれた写真のようで、こんなことが本当にあるのかと心が高揚し、興奮が冷めない状態が今も続いています。

当時のことを振り返ってみると、私は運動があまり得意ではなく、走るのも遅くて運動会は苦手な行事でした。しかし、どうしたことかこの運動会では、二人三脚で大差をつけての1位となり、人生で初めて1等賞の賞状をもらうことができた記念すべき運動会となりました。「どうせ無理だ」と思い込んでいた私が、「きっとできる」と信じることができるようになったのが、この二人三脚でした。

また、互いに助け合うことの大切さを学んだのも、この二人三脚でした。一緒に走ってくれた友達のN君と協力し合っただけの結果であり、一人ではできないことでも協力し合うことで不可能を可能にすることができることが分かりました。私は、この経験をきっかけに自己肯定感が高まり、運動だけではなく全てに対して前向きになり自信がもてるようになりました。今になって、自分の力よりもN君のサポートのおかげで取れた1等賞だったのではないかと思います。N君には、本当に感謝しかありません。

この時、私は何を考え、何をみつめて走っていたのでしょうか。47年前の私に向かって声をかけたくなりました。「きっとできるよ！失敗してもくよくよしたらだめだよ！自分を信じて突き進め！」と。

どんなに困難な道でもやり遂げる意志さえあれば、必ず道は開け、希望や勇気が湧いてきます。「きっとできる」という言葉は、一步を踏み出すことをためらっている時や困難にぶつかって苦しい時に思い出したい言葉です。

2学期がスタートしました。先のことは、まだまだ見えないかもしれませんが、全力で突き進んでください。何事も「きっとできる」と信じて頑張りましょう。



〈高陵小学校PTA広報誌より〉

社会に学ぶ「14歳の挑戦」の振り返り



僕は、車が好きでこの事業所を選びました。1日目から分からないことばかりですぐに疲れていましたが、事業所の方々は、文句を言わずにスムーズに働いていらっしやって、すごいと思いました。仕事の内容がだんだん難しくなって行って、途中でやめたいと思った時もありましたが、事業所の方々が優しく教えてくださったおかげで成長していくことができました。学んだことを家での手伝い等に生かしていきたいです。

今回の「14歳の挑戦」を通して、特に大切だと思ったことは2つあります。1つ目は、礼儀です。1日の始まりに挨拶をすることで、メリハリがつくということを教わりました。2つ目は、責任感をもつことです。社会に出ると、自分の1つ1つの行動によって、自分だけでなく会社全体に影響が出てしまうので、責任感をもって仕事に取り組むことが大切だと思いました。これらの学んだことを生かして、普段の学校生活等でしっかりと礼儀正しく、責任感をもって行動しようと思いました。

9月の予定



1	日	
2	月	シェイクアウトとやま、学校集金振替日
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	小中科学展
8	日	↓
9	月	
10	火	
11	水	市中教研大会 給食後放課
12	木	
13	金	小中合同アウトメディア週間(~20日) 学級人権弁論大会
14	土	地区新人大会(陸上)
15	日	

16	月	敬老の日
17	火	
18	水	市中教研大会
19	木	中間考査範囲発表
20	金	
21	土	
22	日	秋分の日
23	月	振替休日、部停止(~27日)
24	火	
25	水	
26	木	中間考査(数・国・英)
27	金	中間考査(理・社)
28	土	
29	日	
30	月	生徒会長選挙